

# 1.1 水道管の耐震化の推進について

【提案・要望先】厚生労働省

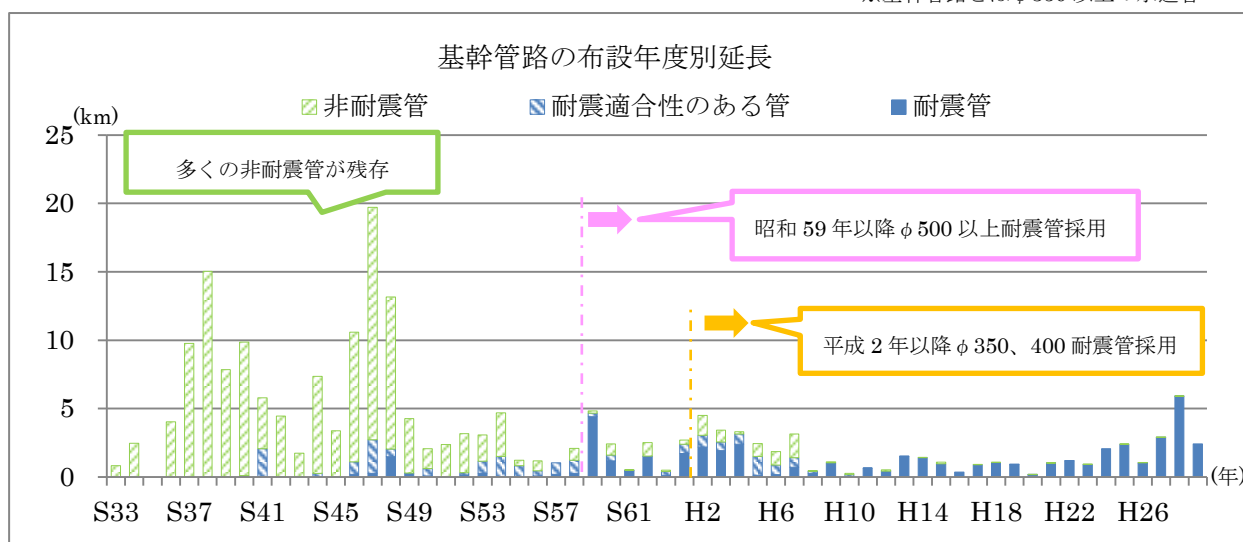
堺市国土強靱化地域計画取組事業

～提案・要望事項～

○ **水道管路緊急改善事業の採択基準の緩和と交付率(1/3を1/2へ) 嵩上げを行うこと。**

- 本市では水道施設の更新に関して、アセットマネジメントにより更新費用の平準化を図りつつ、効率的な水道管の更新を実施している。
- 全管路の耐震化率は、平成 29 年度末で 25.2%であり政令市平均と同水準であるが、**基幹管路の耐震適合率は 33.4%と政令市平均の 57.2%に比べ極めて低い状況**となっている。
- 近い将来に高い確率で発生が予想されている巨大地震により、水道施設への被害が懸念されていることから、基幹管路における耐震適合率の向上が求められている。
- 耐震化事業の前倒しも検討しているが、**財源確保が困難な状況であり、交付金制度にあたって、水道料金等の要件により対象外**となっている。

※基幹管路とはφ350以上の水道管



**基幹管路の耐震化には 膨大な財源確保が必須**

水道管路緊急改善事業における採択基準の緩和と交付率の嵩上げを要望

- 水道料金及び企業債残高に関する採択基準の見直し
- 交付率 1/3 を 1/2 に嵩上げ

**基幹管路の耐震化を行うことで災害に強い水道を実現**

【本件に関する連絡先】

上下水道局 経営企画室 事業マネジメント担当課長 太田 倫己 (TEL:072-250-9117)